



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月10日

上場会社名 大正製薬ホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4581 URL <https://www.taisho-holdings.co.jp/>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 上原 明  
問合せ先責任者 (役職名)コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 田中 慎一 (TEL) 03-3985-2020  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	163,097	12.9	16,360	34.0	19,079	10.0	7,450	△31.5
2023年3月期第2四半期	144,518	11.0	12,207	427.6	17,343	310.7	10,877	274.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 52,589百万円(31.5%) 2023年3月期第2四半期 39,977百万円(208.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	90.89	90.76
2023年3月期第2四半期	132.68	132.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,000,111	856,300	83.1
2023年3月期	941,490	809,343	83.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 830,618百万円 2023年3月期 785,745百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2024年3月期	—	50.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	319,000	5.8	20,500	△10.9	25,000	△17.9	10,500	△44.7	128.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	85,139,653株	2023年3月期	85,139,653株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,163,303株	2023年3月期	3,160,512株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	81,977,568株	2023年3月期2Q	81,983,646株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の国内OTC医薬品市場は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う脱マスク・予防意識の低下・人流回復等により、風邪症状の有訴者が増加した影響で総合感冒薬や鎮咳去痰剤が伸長し、前年を上回る結果となりました。

海外OTC医薬品市場は、新型コロナウイルス感染症流行に伴うロックダウンによる消費低迷から市場が回復した昨年の流れを受け、国・領域によって多少状況は異なるものの、全体としては回復傾向が継続しています。

医薬事業につきましては、新薬創出の難易度が増す中で、医療費適正化政策の推進や薬価制度改革の影響等により、依然として厳しい事業環境が続いております。

こうした事業環境の中で、当社グループのセルフメディケーション事業部門は、製品開発面で生活者の健康意識の高まりに対応した新しい領域を開拓していくとともに、生活者のニーズを満たす製品開発をより一層進め、新たな需要の創造に努めております。また、販売面では生活者から支持される強いブランドを目指して、生活者との接点の拡大、共感を得る販促活動を実践するとともに、「大正製薬ダイレクト」、「TAISHO BEAUTY ONLINE」など、通信販売チャネルの拡大にも注力しております。

海外では、2009年度のアジアOTC医薬品事業への本格的な参入以来、インドネシア、フィリピン、タイ、マレーシアなど、東南アジアを中心としたOTC医薬品事業の強化に取り組んでまいりました。ベトナムにおいては、ハウザン製薬を2019年5月に連結子会社化し、同社の事業基盤を活かしたベトナムにおける医薬品事業展開の強化に取り組んでおります。また、2019年7月にはフランスのUPSA社を完全子会社化し、東南アジア市場に欧州市場を加えた2極体制により海外事業の拡大を図り、持続的な成長の実現を目指しております。

医薬事業部門では、きめ細かい情報提供活動による新製品の早期拡大やライフサイクルマネジメント等にも取り組み、製品価値の最大化を図っております。また、開発化合物の早期承認取得やライセンス活動によるパイプラインの拡充を進めております。加えて、外部研究機関との連携強化や先端技術の活用等による新薬の創出に努めております。

当第2四半期連結累計期間のグループ全体売上高は、1,630億9千7百万円（前年同四半期比+185億7千9百万円、12.9%増—以下増減の比較については「前年同四半期比」の説明とする）となりました。

セグメント別の売上高は次のとおりであります。

セルフメディケーション事業	1,409億円	(+ 151億円)	12.0%増)
内訳			
国内	683億円	(+ 55億円)	8.8%増)
海外	713 "	(+ 97 "	15.8%増)
その他	13 "	(△ 1 "	8.9%減)
医薬事業	222億円	(+ 35億円)	18.6%増)
内訳			
医療用医薬品	218億円	(+ 36億円)	20.0%増)
その他	4 "	(△ 1 "	25.2%減)

主要製品・地域の売上状況は次のとおりであります。

<セルフメディケーション事業>

当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,409億円（+151億円、12.0%増）となりました。

主力ブランドでは、「リポビタミンシリーズ」289億円（3.5%増）、「パブロンシリーズ」130億円（39.7%増）、「リアップシリーズ」54億円（2.3%減）、「ビオフェルミンシリーズ」73億円（33.0%増）となりました。

海外では、アジア地域で340億円（10.9%増）、欧米地域で372億円（21.1%増）となりました。

<医薬事業>

当第2四半期連結累計期間の売上高は、222億円（+35億円、18.6%増）となりました。

主要製品では、2型糖尿病治療剤「ルセフィ」67億円（1.6%増）、骨粗鬆症治療剤「ボンビバ」55億円（46.0%増）、整腸剤「ビオフェルミン」24億円（5.6%増）、経皮吸収型鎮痛消炎剤「ロコア」19億円（13.2%減）となりました。

利益面につきましては、増収による売上総利益の増加により、営業利益は163億6千万円（34.0%増）、経常利益は190億7千9百万円（10.0%増）となりましたが、特別損失として早期退職に係る費用を計上したことから親会社株主に帰属する四半期純利益は74億5千万円（31.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ586億円増加し、1兆1億円となりました。受取手形及び売掛金が212億円、有価証券が201億円、棚卸資産が94億円、有形固定資産が79億円、無形固定資産が131億円、投資有価証券が23億円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が155億円減少しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ117億円増加し、1,438億円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ470億円増加し、8,563億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益75億円及び剰余金の配当41億円により利益剰余金が33億円、その他有価証券評価差額金が162億円、為替換算調整勘定が251億円、非支配株主持分が20億円それぞれ増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期までの業績の動向等を踏まえ、2023年5月11日に公表しました通期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

ー売上高

売上高予想を従来の予想から45億円引き上げ、3,190億円といたします。

主要な修正点として、セルフメディケーション事業海外につきましては、主に為替レートが想定より円安で進んだことにより、従来の予想より50億円引き上げます。

ー利益面

営業利益の予想を205億円（従来予想比20億円増）、経常利益の予想を250億円（従来予想比30億円増）、親会社株主に帰属する当期純利益の予想を105億円（従来予想比25億円減）に修正いたします。

売上高予想引き上げによる売上総利益の増加、早期退職優遇制度の実施等による販売費及び一般管理費の減少と特別損失の増加等を踏まえて見直しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	255,966	240,479
受取手形及び売掛金	52,300	73,465
有価証券	200	20,278
商品及び製品	30,638	33,588
仕掛品	3,116	4,508
原材料及び貯蔵品	19,577	24,677
その他	14,457	13,247
貸倒引当金	△375	△436
流動資産合計	375,880	409,807
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	55,545	79,932
機械装置及び運搬具（純額）	22,779	22,651
土地	37,116	37,240
建設仮勘定	21,911	5,430
その他（純額）	3,818	3,770
有形固定資産合計	141,170	149,024
無形固定資産		
のれん	128,051	136,733
販売権	22,758	21,671
商標権	69,275	73,855
ソフトウェア	10,144	10,251
その他	8,262	9,102
無形固定資産合計	238,492	251,614
投資その他の資産		
投資有価証券	150,657	152,974
関係会社株式	12,759	13,349
長期前払費用	1,405	1,403
退職給付に係る資産	11,006	11,192
繰延税金資産	6,761	6,959
その他	3,586	4,014
貸倒引当金	△229	△228
投資その他の資産合計	185,946	189,664
固定資産合計	565,610	590,303
資産合計	941,490	1,000,111

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,001	16,250
未払金	20,084	21,995
未払法人税等	1,889	4,219
未払費用	14,341	13,949
返金負債	12,485	12,830
賞与引当金	4,092	4,247
その他	3,883	6,106
流動負債合計	73,778	79,600
固定負債		
役員退職慰労引当金	1,007	684
退職給付に係る負債	18,861	16,309
繰延税金負債	32,801	41,374
その他	5,698	5,842
固定負債合計	58,368	64,210
負債合計	132,146	143,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
利益剰余金	713,776	717,087
自己株式	△21,063	△21,078
株主資本合計	722,712	726,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,433	49,667
為替換算調整勘定	26,693	51,809
退職給付に係る調整累計額	2,906	3,132
その他の包括利益累計額合計	63,033	104,610
新株予約権	821	896
非支配株主持分	22,776	24,786
純資産合計	809,343	856,300
負債純資産合計	941,490	1,000,111

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	144,518	163,097
売上原価	58,185	67,902
売上総利益	86,333	95,195
販売費及び一般管理費	74,126	78,834
営業利益	12,207	16,360
営業外収益		
受取利息	713	1,273
受取配当金	1,107	1,197
持分法による投資利益	172	105
為替差益	3,131	251
その他	217	199
営業外収益合計	5,341	3,027
営業外費用		
支払利息	92	109
支払手数料	45	47
投資事業組合運用損	—	15
その他	66	135
営業外費用合計	204	308
経常利益	17,343	19,079
特別利益		
固定資産売却益	83	2
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	83	3
特別損失		
固定資産処分損	122	41
投資有価証券評価損	29	—
早期退職費用	—	6,018
特別損失合計	152	6,059
税金等調整前四半期純利益	17,274	13,022
法人税等	5,284	4,031
四半期純利益	11,990	8,991
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,112	1,540
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,877	7,450



## (四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	11,990	8,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	501	15,571
為替換算調整勘定	27,458	27,137
退職給付に係る調整額	34	223
持分法適用会社に対する持分相当額	△8	666
その他の包括利益合計	27,986	43,598
四半期包括利益	39,977	52,589
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	35,433	49,027
非支配株主に係る四半期包括利益	4,543	3,562

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	17,274	13,022
減価償却費	7,669	9,935
のれん償却額	4,018	4,306
固定資産売却損益(△は益)	△83	△2
固定資産処分損益(△は益)	122	41
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
投資有価証券評価損益(△は益)	29	—
早期退職費用	—	6,018
受取利息及び受取配当金	△1,820	△2,470
支払利息	92	109
為替差損益(△は益)	△2,437	△112
持分法による投資損益(△は益)	△172	△105
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	27
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	254	△1,579
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△274	△186
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	△324
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,530	66
売上債権の増減額(△は増加)	△643	△19,012
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,003	△6,387
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,109	△1,813
未払費用の増減額(△は減少)	△1,088	△1,684
その他	△2,767	△3,799
小計	18,597	△3,951
利息及び配当金の受取額	2,089	2,088
利息の支払額	△100	△98
早期退職費用の支払額	—	△3,559
法人税等の支払額	△6,556	△3,914
法人税等の還付額	453	2,163
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,484	△7,271
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	15,485	827
有形固定資産の取得による支出	△15,481	△7,618
有形固定資産の売却による収入	604	12
無形固定資産の取得による支出	△616	△866
投資有価証券の取得による支出	△220	△91
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	49
長期前払費用の取得による支出	△68	△217
その他	△9	△167
投資活動によるキャッシュ・フロー	△307	△8,073

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,875	5,953
短期借入金の返済による支出	△1,608	△3,177
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△179	△209
自己株式の取得による支出	△17	△30
配当金の支払額	△3,760	△4,103
非支配株主への配当金の支払額	△1,571	△1,552
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,262	△3,119
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,280	1,864
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	13,195	△16,598
現金及び現金同等物の期首残高	227,512	232,073
現金及び現金同等物の四半期末残高	240,708	215,474

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	セルフメディケーション事業	医薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	125,785	18,733	144,518	—	144,518
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	125,785	18,733	144,518	—	144,518
セグメント利益又は損失(△) (注2)	14,535	△1,389	13,146	△939	12,207

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、主として当社(純粋持株会社)で占められております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	セルフメディケーション事業	医薬事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	140,878	22,219	163,097	—	163,097
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	140,878	22,219	163,097	—	163,097
セグメント利益又は損失(△) (注2)	18,295	△471	17,823	△1,463	16,360

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、主として当社(純粋持株会社)で占められております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。